



# ハイブリッド・塩害補強工法

塩害地域において飛来塩分により塩害化したRC構造物の塩化物による腐食を抑制し、腐食による構造物の劣化を補修・補強。シラン系含浸材と炭素繊維シート補強によるハイブリッド塩害補強工法。

- **優れた耐久性・耐候性**  
シラン系含浸材により塩害からRC構造物の腐食を抑制し炭素繊維シート補強により腐食因子に侵入を阻止
- **高いコストパフォーマンス**  
RC構造物の長寿命化に寄与しライフサイクルコスト、補修費用の低減が可能。
- **高い耐震性**  
劣化したRC構造物を炭素繊維シートにより補修・補強可能。予防保全対策としても有効
- **優れた施工性**  
重機を必要とせず容易な施工が可能

▼開発したプライマーにより  
シラン系含浸材に炭素繊維シート補強が可能に



プライマー比較 (左：従来品、右：開発品)

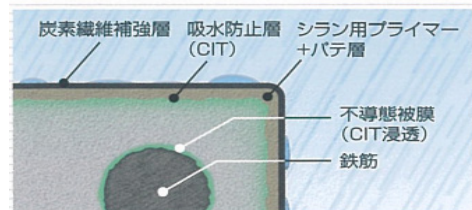
## ラインアップ

### 【炭素繊維シート】

品番	繊維種類	繊維目付 g/mm <sup>2</sup>	設計厚さ mm	引張強度 N/mm <sup>2</sup>	引張弾性係数 N/mm <sup>2</sup>
FTS-C1-20	炭素繊維(高強度)	200	0.111	3,400	2.45 × 10 <sup>5</sup>
FTS-C1-30	炭素繊維(高強度)	300	0.167	3,400	2.45 × 10 <sup>5</sup>
FTS-C1-40	炭素繊維(高強度)	400	0.222	3,400	2.45 × 10 <sup>5</sup>
FTS-C1-45	炭素繊維(高強度)	450	0.250	3,400	2.45 × 10 <sup>5</sup>
FTS-C1-60	炭素繊維(高強度)	600	0.333	3,400	2.45 × 10 <sup>5</sup>
FTS-C5S-30	炭素繊維(中弾性)	300	0.163	2,400	4.4 × 10 <sup>5</sup>
FTS-C8-30	炭素繊維(高弾性)	300	0.143	1,900	6.4 × 10 <sup>5</sup>
FTS-C8-40	炭素繊維(高弾性)	400	0.190	1,900	6.4 × 10 <sup>5</sup>
FSS-HM-600	炭素繊維(高弾性)	600	0.286	1,900	6.4 × 10 <sup>5</sup>
FSS-HM-750	炭素繊維(高弾性)	750	0.357	1,900	6.4 × 10 <sup>5</sup>
FSS-HM-900	炭素繊維(高弾性)	900	0.429	1,900	6.4 × 10 <sup>5</sup>

## 含浸剤塗布面に 炭素繊維補強が可能

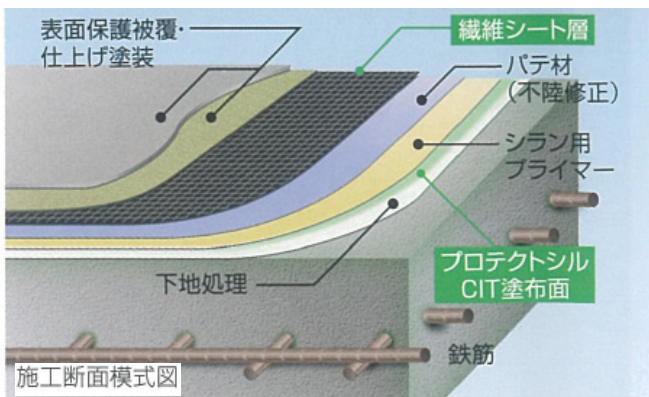
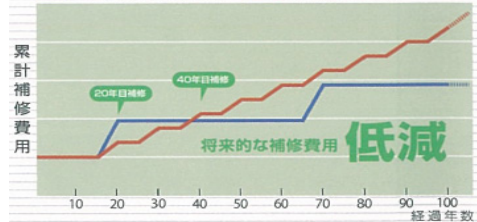
高付着性シラン用プライマーにより、含浸剤塗布面でもシートが確実に付着します。また、コンクリートの劣化、鉄筋の腐食進行を半永久的に抑えます。



## 耐久性に優れ コストダウンを実現

塩害を受けた構造物のライフサイクルコスト、補修費用が低減されます。

■補修工法のライフサイクルコスト比較イメージ  
— ハイブリッド塩害補強工法 — 従来塩害補修工法



＜ご注意とお願い＞ 本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、或いは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。